



令和6年度 港区立青南幼稚園 経営方針

園長 石川 典子

園のビジョン、私たちの使命

青南を みんなの 心のふるさとに -心の根っこを育てよう-

社会全体が目まぐるしい速さで変化し、子どもたちを取り巻く生活環境も変化しています。将来を予測することが困難な時代を迎えている今、持続可能な社会の担い手となる子どもたちを育むために、幼稚園教育要領には、幼児期において育みたい資質・能力の三つの柱である「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」が示されています。子どもたちに生きる力の基礎を培い、幼稚園教育において育みたい資質・能力を育むため、遊びや生活を通して一体的に育てていきます。

子どもたちの未来を見据え、港区教育ビジョン及び港区学校教育推進計画に示される「生涯を通じて夢と生きがいをもち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する人」を念頭に置き、幼児期にふさわしい遊びや生活を通じた質の高い教育実践を積み重ねていきます。

身近な人や自然との関わりから生まれる遊びや生活を通して、豊かな学びを保障し、一人一人に寄り添い、人への信頼感を基盤とした主体的に生きる構えを育てます。人として生きる土台「心の根っこ」を育てる日々が、子どもにとっても大人にとっても充実したものとなり、青南幼稚園がみんなの「心のふるさと」になるように努めます。

教育目標

よく考えて遊ぶ子 … 自発性と試行錯誤を大事にした「豊かな遊び」

幼児期にふさわしい遊びが展開できる環境を整え、そこに幼児が関わり生まれる遊びを共感的に受け止め、豊かな学びにつなげ、主体性を育む。

思いやりのある子 … 豊かな人間性につながる「人との関わり」

豊かな人間性につながる社会生活における望ましい習慣や態度、他者への思いやり、協同の精神や人権尊重の精神を育む。

心も体も元気な子 … 心身ともに健やかに「しなやかな心とたくましい体」

健康や体力につながる基本的な生活習慣や進んで運動しようとする態度を養うとともに、どんな状況も前向きに捉え、日々の遊びや生活を楽しむ構えを育む。

1 目指す幼稚園像 ……………

- (1) 子どもとの応答的な関係を大切にし、
共に創り出す遊びや生活を通して、子どもが安心して伸び伸びと育つ幼稚園
- (2) 遊びや生活の充実のために、
環境のもつ教育的価値を踏まえて、東京で一番手入れの行き届いた幼稚園
- (3) 南青山という地域性や施設環境、職員組織、学級編成などの特徴を生かし、
地域や園の強みに注目した遊びや生活を展開し、みんなが誇りと思える幼稚園
- (4) 異学年・地域・青山アカデミーの関わりを大切にし、
様々な人との多様な関わりを通して、育ち合うことができる幼稚園
- (5) 子育てを楽しみ、子どもにとっての憧れとなるために、
大人自身が思いやりの心を言葉や行動で示し、笑顔が響き合う幼稚園



2 中期的目標と方策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

港区学校教育推進計画では、目指すべき子どもの姿を「夢と生きがいをもち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する子ども」としています。その目標を達成するために、「徳」「知」「体」の三つの側面から一人一人の自己発揮を促し、個性を伸ばしていきます。SDGsの達成を視野に入れた直接体験や多様性に触れる機会を幼児・保護者に提供することで家庭との連携を深め、健康な心と体や思いやりの心をもち、豊かな学びを積み重ねられる教育課程を編成し、教育目標の達成を図ります。

幼児教育・保育の無償化からコロナ禍の数年を経て、社会全体、子どもや子育てを取り巻く状況が大きく変化し、保護者の価値観や幼稚園に対するニーズも多様化しています。子育ての支援や保護者との連携も工夫し、保護者が子育てに安心して向き合えるようにするとともに、言語や文化、生活経験、発達の様相も含め、様々な個性や特性をもつ幼児一人一人に寄り添い、安心して自己発揮し、いろいろな人とのつながりの中で育つようにしていきます。

(1) 3年間の発達を見通した質の高い教育活動の推進

○ 幼児期にふさわしい遊びや生活の保障

幼稚園教育は環境による教育です。幼児期にふさわしい遊びが展開できる環境を整え、そこに幼児が関わり生まれる遊びを共感的に受け止め、豊かな学びにつなげ、主体性を育みます。安全・安心は全ての教育活動の土台であり、遊びや生活が充実するための室内外の環境整備、環境構成を日々丁寧に行っています。

○ 身近な自然を生かした環境教育の推進

起伏に富んだ自然豊かな園庭環境を生かして、季節に応じた自然や社会の出来事などを遊びや生活に取り入れながら、主体的・対話的で深い学びを実現します。また、自然との関わりの中で、SDGsにつながる取組を充実させます。

(2) 保護者や地域と連携を深め、愛され信頼される幼稚園づくり

○ 保護者や地域との連携の充実

栽培や製作などを親子での共有体験や保護者会や懇談会などで保護者と共に子育てを進める環境づくりを進めます。保護者のPTA活動を支援し、配達弁当や子育てサポート保育の充実を図り、連携しながら子育ての支援を進めます。こいのぼりや七夕飾りを地域に届けたり、地域の様々な方々との交流の機会をもったりするなど、青山・表参道という地域や人に親しみをもつようにします。未就園児の会も定期的開催し、幼稚園での教育内容を積極的に発信し、幼稚園教育の重要性や青南幼稚園の魅力を知ってもらい、地域の幼児教育のセンターとしての役割を果たしていきます。

○ 保幼小の連携の充実

青山アカデミーとしての合同研究を通して、長いスパンで子どもの育ちを捉える視点を磨いていきます。幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることで見られるようになる具体的な姿としての「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について、地域の保幼小の教員と意見交換することで、子どもたちの育ちと学びをつなげ、幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続を図っていきます。

(3) 確かな保育理念と実践力を備えた教師集団づくり

○ 確かな指導力の向上とチームワークの強化

幼児一人一人に寄り添い、その個性を読み取って、伸びようとする力を支え伸ばしていく指導力を身に付けます。それぞれの幼児、保護者の思いや背景を多角的に捉え、職員同士でコミュニケーションを充実させ、理解を深め、広げるとともに、教職員間のチーム青南としての指導体制を確立し、全教職員で全ての幼児を育てる意識を高めていきます。



3 令和6年度の取組の重点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

○幼児が安心して自分の力を十分に発揮できる健康で安全な環境と関係づくり

- ・一人一人に寄り添う保育の充実（チーム指導體制の確立と職員間コミュニケーションの充実）
- ・伸び伸びと自分を発揮すると同時に、違いを認めたり受け入れたりする経験の充実

○身近な自然を生かした環境教育の推進

- ・豊かな自然環境（ビオトープ）を活用した多様な体験を通じた学びの充実
- ・SDGsにつながる取組の充実（親子栽培活動、リサイクル活動、土工場など）

○国際理解の意識の芽生えを培う教育の充実

- ・日本の伝統行事に関わる取組内容の再確認
- ・外国籍幼児の保護者などによる他国の文化の紹介
- ・いろいろな国の絵本や民芸品などを集めた国際理解に関わるコーナーの設置
- ・外国人との日常的な関わりを通して異なる文化や言葉に触れ、親しみや多様性を受け止める構えを育む（NTの活用）

○ICTを活用した学びの充実

- ・直接体験を重視した上でのタブレットなどの活用
- ・専用室でのICT機器の常設と活用

○保護者や関係機関との連携による地域の教育力の向上と地域に開かれた幼稚園の実現

- ・PTA活動の運営の工夫
- ・保護者会、保育参観・参加、学級懇談会の定期的な開催
- ・親子活動（遠足、栽培、製作など）の工夫と充実
- ・地域の人材による豊かな経験（ハンドベルコンサート、昔遊びの会、英語で遊ぼうなど）
- ・地域の関連施設との連携（こいのぼり、七夕など季節の行事に関わる取組）
- ・青南小学校との連携・交流
- ・近隣保育施設との連携・交流
- ・学校運営協議会による園運営の支援

○体力向上の取組…起伏に富んだ園庭や様々な遊具の活用と計画的な第二校庭の活用

○ひよこ組（未就園児の会）の定期開催と在園児との交流及びPR

○配達弁当の実施…希望する保護者のみ

○子育てサポート保育の充実…専用保育室での実施による内容の充実と5時までの実施

○幼小連携の充実、接続期についての学び合いの充実と深化（青南小学校、青山アカデミー）

○園内研…保護者と共に子育てを進めるために親子活動の充実や研究の継続と深化

○職員の働き方改革の推進…（定時退勤の推進、ICTの活用）